



## 【事例】

翻訳

デジタルサイネージコンテンツ

多言語動画制作

観光ガイドアプリ「TriPeer」

# 嵐山コネクテッドツーリズム実証 デジタルサイネージコンテンツ制作

### 【クライアント】

京都府 様  
シスコシステムズ合同会社 様  
株式会社島津アドコム 様  
京福電気鉄道株式会社 様 など

### 【実施内容】

嵐山観光のICT活用と周遊観光促進

### 【言語】

日本語・英語・中国語（簡）

### 【担当業務】

1. 日・英・中（簡）動画制作
2. 日・英・中（簡）タッチパネルデザイン
3. デジタルコンテンツの実装・保守管理
4. 観光ガイドアプリ「TriPeer」の提供

## 問題

世界一の観光都市京都が“混雑”により  
観光満足度が低下している。

### 観光満足度の低下?

◆ 2014年、2015年とトラベル&レジャー世界観光都市ランキングにおいて  
2年連続1位を獲得した京都。

◆ しかし2016年以降6位、4位と順位を下げています。その主な原因とされるのが主要観光地や交通混雑に起因する観光満足度の低下です。

## 施策

多言語のインタラクティブサイネージなどの  
IoTを活用した周遊観光。

- ◆ ● 2016年に第1回実証実験としてJR京都駅に多言語の  
インタラクティブサイネージとバーチャルコンシェルジュサービスを設置。
- 2017年に嵐電嵐山駅に第2回実証実験となる多言語インタラクティブサイネージを設置。
- 主な機能は観光地の動画配信、SNS情報の取得による画像配信、各地天気予報、  
交通情報、混雑情報、イベント情報、バーチャルコンシェルジュなどを実装。



## 効果

### 京都市内の主要観光地に集中する観光客を府域に分散。

- 京都市内の主要観光地や交通の混雑を解消するため、府域の観光情報を取得するためのきっかけづくりに成功しました。
- 府域の観光情報の発信に限らず、京都市内の観光地の混雑状況や交通情報を的確に発信し、スムーズな周遊観光を促進しました。

<https://www.kyoto-np.co.jp/sightseeing/article/20180309000167/1>



メディア掲載は  
こちらへ

## 【アドリンクだからできたこと】

POINT  
1

京都府様×シスコシステムズ合同会社様の  
スマートシティ包括提携における事業の一部。

POINT  
2

アドリンクはサインージ上のコンテンツデザイン  
・多言語化・機能実装・運用を担当。

株式会社アドリンクはお客様とのミーティングを通じて、  
下記のプロセスに基づいて問題解決を図ります。

## STEP 01

インタビューにより  
問題の本質を見極めます



## STEP 02

確実に問題解決につながる  
課題を設定します



## STEP 03

課題解消のための解決策を  
提案・実施します



## STEP 04

解決策実施後  
P D C K サイクルで援助します

※ P D C K サイクルとは

Plan : 企画を立て

Do : プランを実行し

Check : 結果を確認して

Kaizen : 改善することを意味します

# 僕らのアイデアが地域を変える。

アドリンクは絶えず新たなアイデア出し続け、地域社会の発展に寄与します。

少子高齢化による人口減少で国内の観光市場は縮小傾向にあり、  
インバウンド観光が日本の観光産業の新たな活力剤になっていくことは間違いありません。

ただ、言語や文化の異なる外国人に正しく情報発信をしたり、  
受け入れ体制を整備することは簡単ではありません。

株式会社アドリンクは外国人観光客の皆様が日本各地に“行ってみたい”、“また来たい”と  
思えるような環境を実現し、インバウンド観光を通じて地域活性化に貢献します。



アドリンク  
ホームページ




インバウンド  
最新情報ブログ



FBグループ  
「インバウンドinfo」

〒601-8047  
京都市南区東九条下殿田町43 2F  
TEL 075-662-8889  
EMAIL [info@add-link.co.jp](mailto:info@add-link.co.jp)

株式会社アドリンク   
<https://add-link.co.jp>